

自由連合

Libera Federacio
1971年
7月31日
N-ro 30

自由連合社
電話 354

定価 1部 ¥30
送料別

大阪 1264
自由連合社



DS I LOVE YOU

エロエロエロ の性と共同体

を合む居まいに
にかかわらず、
いつのまにか只
有関係が占有関

てまえられているのではないだろう
か。

1. ロンドンにいた頃の話である。北の地方に旅して帰ってきた友人のキヤシがある日こんな話をしてくれた。雪の降っていた夜、ロンドンでのトラブルによる傷心の淋しさと、異国での孤独に耐えきれなかった彼女が、一夜の眠を温め合う仲間を求めて、ある男と床を一緒にしたというのである。それを聞いたばかりは、珍しく彼女にくっついてかかったことを思い出す。無意識のうちに彼女に気があったのかも知れない……。

4. キヤシは、純粋で動物的なやがしさを発揮しえるまんな女性であった。彼女が、愛とほひにすら提供するものであり、それによって何かの酬いを期待することがあってはならないし、期待することが占有感に結びつくことに気付いていたまんな女性であった。相互に能動的な愛、それそれに純粋な期待する愛であってほひめて平等な性であると呼べるし、真のコミュニケーションが成立しうる。

ゆきずりの人間同士が、一夜だけでも身体を温め合うというセックス、それはむしろ動物的なものであるかも知れないが、より自然で純粋な行為のように思われる。少くとも、夫婦であるという理由だけで、数十年間ひたすら便所であることに耐えているよりは。

5. いわゆる恋愛と呼ばれるものは、内に対しての占有関係、外に対しての排他性によって成立している。そしてこの内と外に対する占有関係、排他性は、利益社会の論理と同一のものであり、体制論理を形造る基礎となっており、安易に体制論理に利用されてもっている。そこから人々を口家Vという二重の利己的幻相が登場してくる。逆にいえば口家Vの支配構造というのは、政治的・経済的様式によって支えられているだけでなく、むしろ、人間自ら作り出してきた愛と性に対する占有的・排他的意識、それを無意識の意識として内蔵化することによ

2. 人間は自由に、複数の者を愛しうるし、複数の者から愛される。人間は名前を知らなくても、ゆきずりの者同士であっても愛しうる。ちなみにキヤシは、3才の女の子を連れて夫から別居中の人妻だった。人妻でも母親でも、自由に愛しうる。「愛が何にも増して素晴らしいものと考えていた彼女にとって、一人の男性との溺愛は、愛として尊しいもの、不完全なものとしてしか映らないのだらう。

6. 性とは基本的に生命本能の問題であり、他者とのコミュニケーションが前提となっているはずで、そこでは人集団Vが向われなければならない。夫婦という一夫一婦の作り出し集団は人々Vであり、そこでのコミュニケーションは一方的であったりする。家の集合体はさらに大きな家V人国家Vを構成している。

ゆきずりの人間同士が、一夜だけでも身体を温め合うというセックス、それはむしろ動物的なものであるかも知れないが、より自然で純粋な行為のように思われる。少くとも、夫婦であるという理由だけで、数十年間ひたすら便所であることに耐えているよりは。

7. 現存する市民社会では、人々Vは道徳・倫理・常識等々によってがらに縛られ、一定の形を与えられている。そしてそれは、いっせいに人々V人国家Vから自由なものではない。とりわけ人理性Vというものによって性のイメージは作られており、その理性は、類的な根拠に基く秩序意識として常に働いている。その理性からはずれた行為をする時、社会内制裁は厳しい。性に開するかぎり、人間はもっと生命本能に忠実であってよいし、自然的理性をとりもどさなければならぬ。

8. 至世道主義においてマルクスは、「男性と女性にたいする関係は、人間の人間にたいするものと自然の関係である。だからどの程度まで人間の自然の能力が人間性となつたか……どの程度まで人間の欲求が人間性となつたか、したがってどの程度まで他の人間が人間として統制されるようになったか、どの程度まで人間がそのもっとも原始的な現存において同時に共同・存在であるかということも男の女性に対する関係のほかに示されている。マルクスにとって「人間的」とは「社会的」の意匠であり、人間そのものが共同的存在（性的人間）としてとらえられている。

9. 経済的・政治的には反口家の立場を堅持している人々が、性的には口家V家V一夫一婦、越えられないでいる。そして性の問題は永らく政治の問題から遠ざけて考えられてきた。しかし、人間の人間としての基本、能を本質的に考えてみれば、性は政治よりもはるかに身近にあり、国家の巧妙な抑圧構造のなかにさらされている。これを真正面から取り上げないかぎり、人間の全的解放、実存の充足はありえない。

3. 一対一の愛には、そこに性愛

占有的・排他的意識、それを無意識の意識として内蔵化することによ

（大山修作）

ところで私は日小西反軍裁判二

「市民」社会の法秩序とは、人間
の關係をこのへーの關係になじ曲
げる外的強制力である。この時、政
治はへーの配合を支配する機構以
外のものではありえない。私達は、
生きるために宿るべき存在のへー
を奪い取られ、頑強な外枠としての
へーの中で窒息しかけている。

それは果して、小西のへ軍人として
はへ人間としてゝであらうのか。
これは、おそらく小西その人にとつ

新潟労働者・市民
の会会員 野村 彰

尾崎弘の忠誠への叛逆はさう
たくなるとはすれだ。少年自衛官あが
りで右翼思想を學んでゐる小西誠を
さるで最首悟一苦惱するボースを賣
り物にする道良教師一ぱりに批判し
ても無意味だ。

「小ヒトラー、小西でない」と叛軍の必ぶたが切れなかつたのは何故か。自衛營の多くが佐制によって健全で

⑤ 民衆の意識を保持していたからだ。これらの奴隷の群像をシモーヌ・ヴェーユが知るはずがない。ありつゝスズキは、むしろアベックを襲って軍を造るつとに脱走自衛隊の中にいる。小西の叛軍行動と人民総武義論は一貫してあり、現実の自衛隊が「ものみふ」でも「軍人」でもない、被差別部落民や前刑者や農家の次、三男が就職する唯一の場であるといふことを認識してこそ叛軍への視点はある。存在する反戦自衛隊の不満の質は、むしろ中小企業労働者のそれに似ている。小西が「いへ自衛隊の非軍化」を体系たてて主張する自衛隊はいさゝか。

「自衛隊」の「反戦性」

また、叛軍闘争について野村さん「手仕事」の原理として、叛軍が私には明確に理想があるが、市民社会の役割構造の部外者として、市民意識を有する人個人入としての性格を目的とする。仕事意識を意味するのだらう。しかし、職業軍人は、農民、漁民、商人などと同じく「へー」の曲線に入れられるものだから。農民の仕事は作物を造ることであり、その道徳は「クワ」であるが、軍人の仕事は何で、その道徳は何なのかを確かめねばならない。人民総武義の問題は、職業軍人の問題、軍隊（その人）の「クワ」である。それは28月の論まで述べている。それは28月の論でも述べたように、自分の基本的生存を守り抜く権利は持つて他人（軍人）あるいは何かの機構（軍隊）

に否認するものではないと断言するから。すき思も指し示すように、自衛隊と自衛隊の意識は明らかで市民社会そのものとしてある。この体制を内側から解任しようとするのに小西の提起する叛軍闘争は大きなインパクトとなるだろう。しかし市民社会解任の後に来るものは、国家に委任し、国家の役割構造を明確に担おうとする軍隊である。軍隊が、野村さんが拒否した、新たな外枠の中に抑え込まれるのである。

X X X

すき思の論理は、セクトの諸君が口にする、「自衛隊を産み出した階級的首長を解任しなければ叛軍闘争は断れない」を少し情熱用語的に言い換えたもののように思われる。よく見ると「階級」というものの神秘性を信じてない。アルジョア階級の利害の共通性は認められても、口レタリ「階級」への不満の連鎖など存在しないと思っている。「階級」はしばしば「階級意識」にすり変えられるし、逆に出身階級がその人の思想と行動を決定するエレメントとして非常に強いものである。時に、それは階級が選ばれたらいているのではないだろうか。今の自衛隊を産み出した社会の背景に階級構造があるとして、自衛隊の叛乱が階級的叛乱であるとして、口レ独断国家を新たに作り出し、それへの奉仕者として自らを築くものなり、レバイヤンのみ返し返えでしかない。階級的叛乱が階級と階級国家への人史論を導くのではなく、実存の自我の解放をなればならない。小西の「人史論」の言葉を聞くに、大杉栄の「反戦性論」を用い

出す。やはり大杉の言った「自我の解放」こそが、国家・階級・軍隊への忠誠を拒否して生きてゆく闘争の場ではないだろうか。そのためにこそ叛軍闘争が展開されねばならない。あらゆる軍隊の解体を、反戦根性からの自立を、

自衛隊 反戦性

八田村三遺稿集 自衛隊政府財産
在籍 田島戦線社（群馬県伊勢崎市田島）
和田 大島三郎 送付 200円
同田島戦線社から八田村三遺稿集が刊行されてあり、「農村社会問題講座」に「純正無政府主義」「階級闘争論の誤謬」などが掲載されているが、本書は「自由連合主義」について、「自然科学と無政府主義」「行産制度の二重義」「社会学の片影」「自由ソビエトと自由コミュニケーション」「フーバーの経済説を駁す」など他二五篇が収められており、これによって不当に知られぬことになった（田島）が再び世に問われることになるだろう。
田島のアナキズムの運動は、一般的に、大杉、石川のマルクス主義の運動と考えられがちだが、二に田島の「自由ソビエト」を中心とする無政府主義という一つの強みは深みがあることが書かれている。
「アナキズムと革命戦争」へ自衛隊訳双書（一） 其原和代訳
尾関弘昭題（送料共二五〇円）
が一年ほど遅れてようやく製本に入った。予約された方にはききなく届く予定だが、確認の意味で、御倒すが、すでに予約されている方々、一度その書をお読み下さい。なま書部ほど在庫が少なくなっており、送金・申し込みのある方から送りたいです。
これは「イギリス・フランス・ドイツ・イタリア」とウクライナの農民反乱、ピョートルとスウェーデン革命」と題するパンフレットの訳である。ウクライナとロシアの反乱の歴史を、マフンとピョートルという指導者二人を通して知るこの本は、入門書である。
無政府主義の歴史
ピョートルとスウェーデン
「アナキズムと革命戦争」の両方を、大杉栄と尾関弘昭の両氏にお願いいたします。

報 金ヶ崎 「暴動」

何が起つたか
6月13日に起こった二次暴動以後、金ヶ崎は一向平穏を取り戻している。しかし人だかりのする場所には必ず私服刑事がいるようだ。私服に身守られ、機動隊のヘルメットの監視下にある平穏な日常とは何だろうか。そして7月25日、突如として7名の逮捕者を出した6日間続いた暴動の示したものは何であつたのか。

暴動に至るまでの一連の経緯はさうして表層的に、そして歪曲して伝えられた。その歪曲は労働者への心理的武器として暴動の鎮火に手を備へ、それを伝えた商業新聞からは何一つ暴動の本質を知ることには出来ない。

金ヶ崎、梅雨

4月末から5月初旬にかけてのゴールデンウィーク以後、金ヶ崎の状況は泥沼化して悪化していった。仕事の単価も二千四百円前後で、ヨールデンウィーク以前と比較すると二百も低くなつていた。そして現場へ送り出すマイクロバスもやがて来るのが断絶的になり、一時半頃からアツける者が出る始末だ。少しでも良い仕事を望む者は夜の明け切らぬ四時半頃からあいりんセンターに足を運ばねばならない状態である。

単価の低い夜間作業(タチオ人に来る)は特に少く、人を雇着しても裁判で来るという保障はない。業者側の求人手段え、そして天候

に左右される梅雨時にあつて、一日の労働が何日かの生活費に相当する。そしてその結果、この金ヶ崎かん、血血といつた非人間的な手段によつて生活を支えるようになる。

金ヶ崎が社会機構の中で課せられている任務の一つに、血液供給がある。統計によると大阪より十字の線費の98%は金ヶ崎労働者で占められている(京都は80%、三ノ宮は40%)。そして一回の採血量400ccという肉体的苦痛の代償はわずか400円である。付言するならば厚生省の公定買上価格には100cc800円あり、そこに1000円以上のピンハネがつけられる。そしてその400円の為には平日20名程度の血血希望者が、梅雨時に倍増する。更に暴動時にはその数が400名にも上り、採血し切れぬ部分が翌日回収にこれしていた事実には目せねばならない。

金ヶ崎の暴動

今回の暴動には、過去数回のそれとは明らかに違つた質が見出せる。それはよりやく自らの手で過酷な労働問題への意識の中にあり、

商業業者への抗議行動に対する警察の介入弾圧にその端を発していることだ。

暴動への導きのきっかけとなった辰巳商会事件を全港労働組合連合会機関紙「大阪城」は次のように記している。

「5月20日午後、ピンハネセンターで夜勤を待っていた、タミミ商会の車が来り(就労監視)と渡した。ところがそのあとでタミミ商会は横付けの番(さか)を強要(さか)しく労働者、半労働(さか)を強要(さか)しく労働者を降ろすことだ。

組合の人面が中心になって抗議した。タミミ商会の車は逃げてきた。中一二では、就労契約は業者と労働者にあり、相互監視制による、この

立する。つまり、口頭でその意志を確認しあつたが、現実に仕事内容があいまいに記したビラを見て労働者が車に乗ることになった。この辰巳商会のケースは一方的な解雇とかが多いようがない。しかし金ヶ崎であるこのようなのは日常茶飯事であり、これと全く同様のケースがその一週間前にあった。

「7月25日、大阪府田原の業者(名前不明)が機動隊、ついでセンターを通過し、労働者を車に乗せた。このとき労働者は車から降り、たけしで理由不明の労働者を降ろすことだ。一時的に五ノ川一時的に解雇の業者に対しては連発された西成署の「ローカル隊」は、労働者を降ろした。この労働者降ろしの要請は六人であった。

この事件は引き入れに終つていったが、警察と業主のゆ着を証明し、労働争議を「治安」という視座でしかとらえぬ西成署の姿勢を暴露した。

田原労働組合の暴動

孤立行断された労働者が不定なある日々雇用される時、業者側の無法に耐えてどのような抗議行動をとれるだろうか。直接口頭でかけ合い、業者を同安の場に引きずり出すのが最も効果的である。しかし方法どう。25日の辰巳商会事件はこの方法が適用された。現場に居合わせた5名の労働者を含め同安へとあそむいたのである。

四時間近い同安の末、辰巳商会の自らの北を認め全額に単価の1割二千四百円を支払った。しかし西成署は7日の事件同様、異議申し立てを拒むと称し交渉中に私服を、帰りに機動隊二個中隊を配備させたのだ。同安参加者は怒った。正当な権

執行使に対する挑発とも見える言動が威嚇行為に対し、金ヶ崎へ帰ることなく西成署へ抗議にむかった。西成署の手はずは整っていた。玄園に到着するやいなや、先頭にいた組合活動家の名は引きずり込まれ、事前検束を受けたのだ。そして参加者達は竹藪者スタイルの私服刑罰の目にとられていた。此後西成署は、その日のうち「騒ぐ竹藪者」への見せしめとして七名を連れ去った。

組員としての活動者

26日朝、事前検束を受けた三名が釈放された。検束の名目は「犯罪保護」であつたが、三名がその名は酒は一滴も飲んでいなかったから不思議な話である。そしてある者は奥歯を折られ、X字手を割られ、一人で検束に歩けぬような手厚い(?)保護であつた。

八星動への二、三日目ごろから警備本部は活動者説の宣伝、拡大に必死になつた。それはいろいろの過激派への存在を立証することと、活動者側者に威嚇行為を起すこと、組合つづきが目的であつた。

警備本部はマスコミ一任となつた活動者キャンパーンは、少しでも事情を知っている者ならば笑い出す程ヒドイものであつた。特にその被害を受けるはめになつたのは、自衛隊にまわつた学生連中だ。狙いはこれに似ては、長髪と服姿だけで目立ち逮捕されたのである。活動者と目され逮捕された人々の名、学生が7名をこめていゝ。そのうち起訴されたのは一名だけであるが、当の本人は「関係が深い人だ」とと救援する声

退している。残り的一名は元金ヶ崎解放戦線のメンバーで、彼は身に覚えのない九州大生という身分にされ、活動者説の一翼を担わされただけですぐに釈放された。

活動者説を立証できなかった警備本部は、恐らく府警の工ライオンにでも尻を叩かれたのだらう。その汚名挽回に必死になつた。

(1) Sさんの例、六月に入ってから二度目の騒ぎの中で逮捕されたSさんは「石を一個投げた」と自供しろ、そして48時間留置されてやるしとのPソの自供を強要された。初めての逮捕で事情のわからなかったSさんはそれに屈したが、帰えしてもしえるところか、「面を壊した」とときで記載してある起訴状を、大阪拘置所に移された翌日受け取り、驚いて裁判に連絡。

(2) Aさんの例、同じく6月に入ってからのもので逮捕され起訴される。逮捕の時の罪名は公然喧嘩、しかし起訴された段階で罪名は既犯罪法違反であつた。ジョースの空力ンを投げただけのAさんは当然、微罪です48時間留置でキョン。そして起訴状には「相当の注意を払わず他人の身体に害を及ぼすおそれのある所に物を投げ」という軽犯罪法第一集の適用であつた。(攻撃ニイスピラより)

大きな集団騒動事件にはさきでけ多くの逮捕者、起訴者を出すこと、警察側の論理であり、任務である。それゆゑ、孤立行動され無保障の中に放置されている人間にのみ適用される原理なのだらう。

二次運動に向けて

活動者説を立証できなかったため、権力は目の上のタンコブとしての全若連西成分會に同一つ攻撃を与え得ぬままその活動を続けさせることになった。次に権力によって西成分會の活動運動に介入するために7月2日のメーデー事件の自連の号が採用された。

7月2日朝、西成の警察と称される西成分會員4名が、公然喧嘩、傷害容疑で逮捕された。それは7月2日朝のメーデーデモに於いて交通整理中の警官に全若一週間の傷を負わせたという事件に因つてであつたが本心は、活動する活動家の情報散見の為の別件逮捕である。

それは逮捕されたものが分會長をはじめとして、金ヶ崎裁判に深く関わっており、活動家の事情に明るいものばかりであることから判断できる。そしてそれは、オスカー・星動への権力の失手であり、活動家への喝喝なのだらう。

しかしいくら活動家を取り締まつたところで、運動を防止できるはずがない。依然として金ヶ崎活動者は「暴民」たらしめるを得ないだらう。権力が期待する平穏な日常とは、その権威が保障され、権力をふり回しかつてくる日常なのだ。その平穏な日常は金ヶ崎活動者にとって、屈辱そのものである。そのゆゑに日常にあつて彼らは(暴民)となつて正統な表であり、人権性の回復を目指すとがでさることを言う。

彼らこそ社会的矛盾を重層的に背負つた人間である。彼らの犠牲ひきと市民社会が成立しているなら、彼らに内在する巨大なエネルギーをみつけることはむしろ簡単で、自分の日常を自分の道とすることだければならぬだらう。

沖縄に死んだA子の話

沖縄国独立のための私的宣言として

暑さの溶けない長い夏だった。

ふと病院へ見舞いに行くと、たまたま

の老人が例になく一生を40分で

喋りきった。「だから、俺の一生

は遊んでたようなものだ」と結ん

だのが頭に残った。その翌々日、

老人は死んだ。「ビブテキの食い

過ぎだよ」と無遠慮に笑う声に耳

を閉じて、焼香をすませた。

一週間後、老女が死んだ。告別

式に出向くと、突然若い女が笑い

かけてきた。どうしても名前が思

い出せなかった。俺の顔は決して

笑ってはいない。バリケードを造

った瞬間から空気が腐り始めた。

幹部を捜す者は、オテン屋を流れ

歩いた。純情は田舎へ帰り、強情

は花園で泣く。日常の非日常化が

非日常の日常化へとすり替わられ

た。YはWの、WはYの手首を果

物ナイフで切った。二人とも死な

ずにホテルの裏山へ道い登り、醜

悪な赤鳥居で互いに向いあつて垂

れ下がった。葬式は別々になった。

親たちは心中を認めなかったのだ。

少女二十才、A子。明朝活葬で

特に美人ではないが級友の大部分

に好かれた。得意科目は英語で、

いつもアメリカに行きたい行きた

いと云っていた。丁外語大学英文

科に一回で合格。長い夏、五番目

の葬式は奇妙なものだった。父親

の目に疑惑と銀狼が見え、母親は

寝こんでいるという。たゞ一人の

姉の話。

丁外人は夏休みを先に控えたま

ま、ロックアウト体制に入った。

の話が流れてしまうの

らだ。突然、米軍B基

地、留學費蓄積の一石二鳥となる。

たゞし、大学在籍者は正式のメイド

にはなれないので、彼女の立場はい

わばモタリなわけだ。十日程前、基

地の外へ買物に出たというA子から

電話があった。「もし私になにかあ

ったつ、ここへ電話して欲しい」と

番号を教えた。三日に一度はするは

ずの電話連絡が二回もないので、家

族は教えられた番号を回した。相手

は「ハロー、ハロー」を繰り返すだけ

で日本語を解さなかった。

数日後、思いあまった両親は直接

B基地を訪ねた。A子はもう骨にな

っていて、黒縁仏として埋葬される

直前だった。僅かばかりの私物なら

ければ確認もできなかったらう。死

と診断書によれば「睡眠薬過多によ

る事故死」とあった。日本の警察に

立寄った父親は、厳重に口止めされ

たらしい。騒ぎ立てても無駄だ、と

いうことだらうか。

俺の心からA子が居なくなった同

隙を、俺はすつと埋めることができ

なかった。無刀感と一人で統御でき

なくて、痛切な自己嫌悪は常に他人

への武器となった。いったい、二十

才の娘が「睡眠薬過多で事故死」す

ることがあり得ようか。単なる自殺

を意味するののか。それにしても、火

葬習慣のない米国人の手際の良さが

疑わしい。ありふれた暴行殺人なの

だらうか。いざにしろ、彼女の死

には未知のドラマがあったに違いな

い。それを知るにはCIAでなければ

無理かもしれない。俺は「ブルジョ

つでも投げられるが、対象は厚いワ

ーテンの沿岸にいるのだ。

あるで、偶然にN女子大のG

さんと知りあった。珍しい名前なの

で出身を聞くと、やはり沖縄だとい

う。A子の話になった。Gさんの目

は今の誰とも通う無表情を少し

た。同世代の女の不可解な死を突き

放して眺めているのだ。「沖縄では

よく聞く話だわ。それが日常なのよ

彼女の骨が人本物Vかどうか別とし

て、残物が見つかっただけ、幸運と

云えるかもしれない……」

米軍B基地は年一回、一帯人に南

放される。その日には、アメリカ直

輸入のコーヒ、ホットドック、脂

肪分の多いアイスクリームが売られ

楽しそうに親子連れが、たゞの展示

物となった戦国枝や爆撃機の向を散

歩する。これは真に、襲いかかって

くる戦車を素手で叩きだしたアルシエ

やブラハの人々の陰画ではないのか。

俺にとつて異常な出来事であるA

子の死は、沖縄のGさんにとって、

身近にありふれた事件に過ぎなかつ

た。俺は自分がヤマトンチューの内

地人であることを認めざるを得な

い。

俺の非日常が沖縄の日常であるこ

と、そして俺と沖縄の時間的空間的

距離が、決して論理的に理解だけでは

止揚できないこと——ここに、俺の

沖縄にじまはじまる。

（丸木岡次郎）

今号は事務的な整理が中心で、

とちがひ、紙代別れその他をあ

と知らせておきます。切れたかな

と聞かれる方はお送金ください。

岡山県備前市のワークキマン

「私のリン子には、私自身は今、生きてゐるのだからあまり大事ではない。しかしリン子で殺された死者の苦痛を受けつゝ数多くの一つとして私は告発し続ける」(「非暴力つうしん」より)

告発するわだち

—金井佳子さんの行動報告と告発—

告訴した日よりは三年、東京地方検察庁に出された告訴状は、一年以上にあつた同地検の意図的な捜査引きのほしの結果、不起訴処分になつた。

1969.4.28 14.28 池田雄一に参加の金井佳子さんを行動隊員が不当逮捕。その後、集団のソチをうけ重傷。

5.23 警視庁オミテ隊員藤原佐々木和夫らと特別公員暴行隊員高橋孝で東京地方検察庁に告訴

1970.11.17 4.28 統一被告団と打ちあひ

12.26 同地検不起訴処分

1971.1.1 東京地方裁判所に付審判請求、刑事部門に係属

1971.2.12 弁護団、事件の背景や証拠調べの方法等につき裁判所に上申書提出

1971.4.23 重要目撃者を呼び、あつた資料の提示を求め意見書を裁判所に提出

この間、弁護団7名と金井さんは、検事の狡猾さあまるやりかたに、いくつもの有罪手がかかり、ひきちやられた金井さんのシャツの証拠面、②医者の診断書 ③

金井さんが、暴行を助けた行動隊員の氏名を覚えていたことを認め、つけ出すことが出来、ここにやと裁判の端緒にたどりつくことになりました。今年の一月一日付で提出された付審判請求は、はやら四月日とあつた。弁護士の結では、決定が下されるのは早くても今年の秋といふことです。

今までの間だけ多くの同仲間たちや家族の名のもとに傷つけられてきたか。そしてどれだけの多くの仲間が、怒りと苦しみと、哀しさを味合わされてきたか。そして、これらの多くはまだいやなこと、めま、南の仲間たちの血肉と化して存在している。

昭和34年から43年までの10年間に、一六一件の付審判請求がなされた。このうち、付審判決定例はあつたに二件しかない。しかし、私たちは何となくこの金井佳子さんの事件を、金井さん、弁護団の人々とともに付審判決定へ即ち起訴決定にもちこんだと思つています。

私たちは、この金井さんの行動隊員を助けたものとしてとらえかえし、数多くの仲間の一つにしていきたいと思います。生者の生を救はかりでなく、死者の告発を受けつゝものとしてこの闘いはあつた。

この告訴の付審判活動が続けるために、どうしても30万円程のお金を必要とします。カンパをお寄せ下さい。なお、私たちはこのようなケースについて、資料集を作成したいと思ひますので、同じような体験をされた

方は御意見や投稿をお寄せ下さい。連絡はいつでも——

(東京都杉並区天沼3-29の28、地光荘6号に木嶋三矢、金井佳子さんを支援する会、振替 東京309355中山朝一マス)

① 5月1日から備北に入っていた。22日、自連の集会があるというので大阪に戻ると、「7月号を出さない」と相談がされていた。一應集まらないうし、今のまま出しているし、とか「自分一人ではでけんし」と話されていた。

② 「ひやうまん連合」の解散があったりして、最近では発展的解散といふ発展的体刊といふのが流行っている。体刊して「考え直す」とか「連合で直す」とかよく言われるが、絶対に現状より発展する保証がないのだから、よくは解散や体刊に反対である。

③ 一度体刊してしまふと体みかたがつくと一閃して……という考え方には、とりもたぬ運動への甘えがあるように思ふ。「ないない」しくしで始めに自連の発足当初とちがひ、すでにできあがつたワクの中を發行するといふ現状では、自連づくりにあける緊張が欠落しがちである。状況と運動への目え、これは自分を含めて厳しくチェックしなければならぬ。

④ 「必要不可欠な一部分として自連にかかわる」といふのが原則であるが、その「部分」は、限定された部分ではない。部分は無に全体になる可能性と広がりをもつた部分でなければならぬ。(あやま)

編集室

解氷非心連

神戸市青合区藤崎町5-22 三三三ビル内
へ平運こゝろ気付ビエKAN社 50円

私は4人のクルースと共に、以下のことを試してみたい。

。課外状況にあかれた者同士の

新しい連帯——人間対人間の反発

ではなく、相互の豊富化への挑戦。

。階級を排した内部組織から社

会への提議

。あくまでも自立した個人の闘

争と、その連帯による効果の倍加。

。現状否定の闘争から、解決を

導く闘争へ

北九州

北九州市戸畑区仙水町2の1 九工大寮
N432 九工大科学校術部研究會

闘いが暴発しているのではない。

闘いの次元と生活の次元のずれ違

い、向陽が外的状況とし

て提出したことを、主体

が感知・認知したのであ

る。主体の肉体的時間と

空間の主観的領域が、外

的なもっと大きな空間的拡がり

時間的深さに圧倒されたと思った

のである。

コヤ暴動などを見て、エナジー

の大きさに大衆に幻想を抱いては

ならない。「大衆——労働し、

暮らしを営む何々人——が何を根に

生活しているのかと、自らの生活

実践と大衆とのなわりの中で探ら

ねばならない。

具体的には、へ公害、へ公害

害の闘争を口にする人々が、生活

のどの領域から語り又問題にしよ

うとするのかを探り、どの奥にあ

いて運動の自立(独自性)が目指

せるのかを追求することがさし迫

った課題である。

的なのではなく、むしろその状況に
対応しない我々自身の主体の状況
が否定的なのだということを肝に銘
じておかねばならない。

マカシン 3A

東京都室町区室町五丁目3A

クルースで大切なのは、その集ま

りさでなく散りなのだ。集まった

時にあるのがクルースではなく、散

った時にあるのが本当のクルースだ。

集まったらすぐに一体化してしまう

ようはクルースは、固りを見ればよ

くみいるように、みないンチキ臭い。

ぼくらは何人なんだし、集まったら

こそ何人になりはぬいのだから、

クルースというのはその何人の内に

あるものなのだ。そうすると、一人

に合った時はどその内にあるものを

よく感じる事ができるだろう。だ

からクルースは散り方が問題なのだ。

もしばくらのクルースにきまりが

あるとしたら、

①クルースの全員は、一人一つの

クルースを持っている。

②集まることは彼のクルースの解

散である。

「非暴力直接行動研究会」発足

長野市長野中央郵便局私書箱5号、長野
へ平運条付 非暴力直接行動研究会

「非暴力」とは、他者(自己を除

く)の身体、生命(おれ利・財産は除

く)に危害を与える可能性のある手

段を採用しないことである。

「直接行動」とは、自己および隣

人にふりかかってくる危害を避ける

ため、自己の為すべきことをへ代理

人に制限を移譲して代理人に為させ

るのではなく、自己の為しえる手段

で実行することである。

本会は研究会の開催、機関紙の発

その他を行う。会費は年六百元、
前記住所まで申し込みを。

アメリカン・ドキュメンタリー
フィルム

という会社がある。ノンセクトの

立場で、運動に役立つ様々の記録映

画を作っている芸術家の非利益集団

である。作品には、ブラック・パン

サーやルーサー・キングの黒人解放

放運動をあつかったものは、キユ

ーバ革命3度、ケリラ闘争について

のもの、女性解放運動関係等

等々で、その中にはスーパの記録

映画やコミュニケーション運動に関するもの

もある。

映画の貸出料は20分、50分、平

均30分ぐらい、送料別で、悪いあ

ひの時は平均200分となっている。

にだしこれは次の映画をつくるた

めの製作費であって、映画に

つけられた値段ではない。

日本でこの映画の上映運動

をやろうという人、さらに細

いことを知りたいた方は、自連社気付

屋閣まで御連絡下さい。

週刊ハタ 34号

豊民は今、史上かつてないくや

しさにみまわれている。その前の百

進時代からやめた方がいいない。

豊協は資本家の出店だ。「百姓や

めらならいつやめたっていいよ。土

地はひきつけるから」へ土地を手

ばなすのがいやだら、かわりに作っ

てやるよ。豊協は土地ブローカー

から何でも屋になってしまった。

豊協は客のえりごのみもある。山

のうんとある。田畑のうんとある人

には嫁とり資金も貸してやるぞ、日

品場にあて金も、日用品とりぞろそ

ろ家に配って、「手をつけて食べに

伝言板

30 自由連合 あんげえと

- ④ この「あんげ」は→姫路市豊山354の向井カ人返してちょうだい。
- ④ 自由連合社への送金は 振替く大阪1264自由連合社>なのよ、ほんまです。
- ④ あんさんも原稿を書いておめせんか、ほんまに。その他記事になりそおなビラ、きかんし、しりふれ、え送ってちょうだい。

♡好きなよおにかくところ。♡ あんげえとガス
いち：本号の中でおもろかったの教えてちょうだい。

ページの _____
ページの _____
にいい：全々おもしろくなかったの教えてちょうだい。
ページの _____
ページの _____

さん：自由連合紙の送付について教えてちょうだい。
いち：直接()送ってね にい。 _____ さんのをパクリ。
さん。 _____ で買う いい。もういらんよ

いい：あんさんのことガス
おでろと _____ ごと _____
ふひる on なんでもいい (氏名) _____ とし _____ ・おとこ ・おんな
二れは今週くに14連合社

ごお：新しい人を紹介してちょうだい。
おんでろと _____ ふひる _____

るく：
あんさんにとって
自連はなにでっしやるな

ひち。

これ以後は、(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100) (101) (102) (103) (104) (105) (106) (107) (108) (109) (110) (111) (112) (113) (114) (115) (116) (117) (118) (119) (120) (121) (122) (123) (124) (125) (126) (127) (128) (129) (130) (131) (132) (133) (134) (135) (136) (137) (138) (139) (140) (141) (142) (143) (144) (145) (146) (147) (148) (149) (150) (151) (152) (153) (154) (155) (156) (157) (158) (159) (160) (161) (162) (163) (164) (165) (166) (167) (168) (169) (170) (171) (172) (173) (174) (175) (176) (177) (178) (179) (180) (181) (182) (183) (184) (185) (186) (187) (188) (189) (190) (191) (192) (193) (194) (195) (196) (197) (198) (199) (200) (201) (202) (203) (204) (205) (206) (207) (208) (209) (210) (211) (212) (213) (214) (215) (216) (217) (218) (219) (220) (221) (222) (223) (224) (225) (226) (227) (228) (229) (230) (231) (232) (233) (234) (235) (236) (237) (238) (239) (240) (241) (242) (243) (244) (245) (246) (247) (248) (249) (250) (251) (252) (253) (254) (255) (256) (257) (258) (259) (260) (261) (262) (263) (264) (265) (266) (267) (268) (269) (270) (271) (272) (273) (274) (275) (276) (277) (278) (279) (280) (281) (282) (283) (284) (285) (286) (287) (288) (289) (290) (291) (292) (293) (294) (295) (296) (297) (298) (299) (300) (301) (302) (303) (304) (305) (306) (307) (308) (309) (310) (311) (312) (313) (314) (315) (316) (317) (318) (319) (320) (321) (322) (323) (324) (325) (326) (327) (328) (329) (330) (331) (332) (333) (334) (335) (336) (337) (338) (339) (340) (341) (342) (343) (344) (345) (346) (347) (348) (349) (350) (351) (352) (353) (354) (355) (356) (357) (358) (359) (360) (361) (362) (363) (364) (365) (366) (367) (368) (369) (370) (371) (372) (373) (374) (375) (376) (377) (378) (379) (380) (381) (382) (383) (384) (385) (386) (387) (388) (389) (390) (391) (392) (393) (394) (395) (396) (397) (398) (399) (400) (401) (402) (403) (404) (405) (406) (407) (408) (409) (410) (411) (412) (413) (414) (415) (416) (417) (418) (419) (420) (421) (422) (423) (424) (425) (426) (427) (428) (429) (430) (431) (432) (433) (434) (435) (436) (437) (438) (439) (440) (441) (442) (443) (444) (445) (446) (447) (448) (449) (450) (451) (452) (453) (454) (455) (456) (457) (458) (459) (460) (461) (462) (463) (464) (465) (466) (467) (468) (469) (470) (471) (472) (473) (474) (475) (476) (477) (478) (479) (480) (481) (482) (483) (484) (485) (486) (487) (488) (489) (490) (491) (492) (493) (494) (495) (496) (497) (498) (499) (500) (501) (502) (503) (504) (505) (506) (507) (508) (509) (510) (511) (512) (513) (514) (515) (516) (517) (518) (519) (520) (521) (522) (523) (524) (525) (526) (527) (528) (529) (530) (531) (532) (533) (534) (535) (536) (537) (538) (539) (540) (541) (542) (543) (544) (545) (546) (547) (548) (549) (550) (551) (552) (553) (554) (555) (556) (557) (558) (559) (560) (561) (562) (563) (564) (565) (566) (567) (568) (569) (570) (571) (572) (573) (574) (575) (576) (577) (578) (579) (580) (581) (582) (583) (584) (585) (586) (587) (588) (589) (590) (591) (592) (593) (594) (595) (596) (597) (598) (599) (600) (601) (602) (603) (604) (605) (606) (607) (608) (609) (610) (611) (612) (613) (614) (615) (616) (617) (618) (619) (620) (621) (622) (623) (624) (625) (626) (627) (628) (629) (630) (631) (632) (633) (634) (635) (636) (637) (638) (639) (640) (641) (642) (643) (644) (645) (646) (647) (648) (649) (650) (651) (652) (653) (654) (655) (656) (657) (658) (659) (660) (661) (662) (663) (664) (665) (666) (667) (668) (669) (670) (671) (672) (673) (674) (675) (676) (677) (678) (679) (680) (681) (682) (683) (684) (685) (686) (687) (688) (689) (690) (691) (692) (693) (694) (695) (696) (697) (698) (699) (700) (701) (702) (703) (704) (705) (706) (707) (708) (709) (710) (711) (712) (713) (714) (715) (716) (717) (718) (719) (720) (721) (722) (723) (724) (725) (726) (727) (728) (729) (730) (731) (732) (733) (734) (735) (736) (737) (738) (739) (740) (741) (742) (743) (744) (745) (746) (747) (748) (749) (750) (751) (752) (753) (754) (755) (756) (757) (758) (759) (760) (761) (762) (763) (764) (765) (766) (767) (768) (769) (770) (771) (772) (773) (774) (775) (776) (777) (778) (779) (780) (781) (782) (783) (784) (785) (786) (787) (788) (789) (790) (791) (792) (793) (794) (795) (796) (797) (798) (799) (800) (801) (802) (803) (804) (805) (806) (807) (808) (809) (810) (811) (812) (813) (814) (815) (816) (817) (818) (819) (820) (821) (822) (823) (824) (825) (826) (827) (828) (829) (830) (831) (832) (833) (834) (835) (836) (837) (838) (839) (840) (841) (842) (843) (844) (845) (846) (847) (848) (849) (850) (851) (852) (853) (854) (855) (856) (857) (858) (859) (860) (861) (862) (863) (864) (865) (866) (867) (868) (869) (870) (871) (872) (873) (874) (875) (876) (877) (878) (879) (880) (881) (882) (883) (884) (885) (886) (887) (888) (889) (890) (891) (892) (893) (894) (895) (896) (897) (898) (899) (900) (901) (902) (903) (904) (905) (906) (907) (908) (909) (910) (911) (912) (913) (914) (915) (916) (917) (918) (919) (920) (921) (922) (923) (924) (925) (926) (927) (928) (929) (930) (931) (932) (933) (934) (935) (936) (937) (938) (939) (940) (941) (942) (943) (944) (945) (946) (947) (948) (949) (950) (951) (952) (953) (954) (955) (956) (957) (958) (959) (960) (961) (962) (963) (964) (965) (966) (967) (968) (969) (970) (971) (972) (973) (974) (975) (976) (977) (978) (979) (980) (981) (982) (983) (984) (985) (986) (987) (988) (989) (990) (991) (992) (993) (994) (995) (996) (997) (998) (999) (1000) (1001) (1002) (1003) (1004) (1005) (1006) (1007) (1008) (1009) (1010) (1011) (1012) (1013) (1014) (1015) (1016) (1017) (1018) (1019) (1020) (1021) (1022) (1023) (1024) (1025) (1026) (1027) (1028) (1029) (1030) (1031) (1032) (1033) (1034) (1035) (1036) (1037) (1038) (1039) (1040) (1041) (1042) (1043) (1044) (1045) (1046) (1047) (1048) (1049) (1050) (1051) (1052) (1053) (1054) (1055) (1056) (1057) (1058) (1059) (1060) (1061) (1062) (1063) (1064) (1065) (1066) (1067) (1068) (1069) (1070) (1071) (1072) (1073) (1074) (1075) (1076) (1077) (1078) (1079) (1080) (1081) (1082) (1083) (1084) (1085) (1086) (1087) (1088) (1089) (1090) (1091) (1092) (1093) (1094) (1095) (1096) (1097) (1098) (1099) (1100) (1101) (1102) (1103) (1104) (1105) (1106) (1107) (1108) (1109) (1110) (1111) (1112) (1113) (1114) (1115) (1116) (1117) (1118) (1119) (1120) (1121) (1122) (1123) (1124) (1125) (1126) (1127) (1128) (1129) (1130) (1131) (1132) (1133) (1134) (1135) (1136) (1137) (1138) (1139) (1140) (1141) (1142) (1143) (1144) (1145) (1146) (1147) (1148) (1149) (1150) (1151) (1152) (1153) (1154) (1155) (1156) (1157) (1158) (1159) (1160) (1161) (1162) (1163) (1164) (1165) (1166) (1167) (1168) (1169) (1170) (1171) (1172) (1173) (1174) (1175) (1176) (1177) (1178) (1179) (1180) (1181) (1182) (1183) (1184) (1185) (1186) (1187) (1188) (1189) (1190) (1191) (1192) (1193) (1194) (1195) (1196) (1197) (1198) (1199) (1200) (1201) (1202) (1203) (1204) (1205) (1206) (1207) (1208) (1209) (1210) (1211) (1212) (1213) (1214) (1215) (1216) (1217) (1218) (1219) (1220) (1221) (1222) (1223) (1224) (1225) (1226) (1227) (1228) (1229) (1230) (1231) (1232) (1233) (1234) (1235) (1236) (1237) (1238) (1239) (1240) (1241) (1242) (1243) (1244) (1245) (1246) (1247) (1248) (1249) (1250) (1251) (1252) (1253) (1254) (1255) (1256) (1257) (1258) (1259) (1260) (1261) (1262) (1263) (1264) (1265) (1266) (1267) (1268) (1269) (1270) (1271) (1272) (1273) (1274) (1275) (1276) (1277) (1278) (1279) (1280) (1281) (1282) (1283) (1284) (1285) (1286) (1287) (1288) (1289) (1290) (1291) (1292) (1293) (1294) (1295) (1296) (1297) (1298) (1299) (1300) (1301) (1302) (1303) (1304) (1305) (1306) (1307) (1308) (1309) (1310) (1311) (1312) (1313) (1314) (1315) (1316) (1317) (1318) (1319) (1320) (1321) (1322) (1323) (1324) (1325) (1326) (1327) (1328) (1329) (1330) (1331) (1332) (1333) (1334) (1335) (1336) (1337) (1338) (1339) (1340) (1341) (1342) (1343) (1344) (1345) (1346) (1347) (1348) (1349) (1350) (1351) (1352) (1353) (1354) (1355) (1356) (1357) (1358) (1359) (1360) (1361) (1362) (1363) (1364) (1365) (1366) (1367) (1368) (1369) (1370) (1371) (1372) (1373) (1374) (1375) (1376) (1377) (1378) (1379) (1380) (1381) (1382) (1383) (1384) (1385) (1386) (1387) (1388) (1389) (1390) (1391) (1392) (1393) (1394) (1395) (1396) (1397) (1398) (1399) (1400) (1401) (1402) (1403) (1404) (1405) (1406) (1407) (1408) (1409) (1410) (1411) (1412) (1413) (1414) (1415) (1416) (1417) (1418) (1419) (1420) (1421) (1422) (1423) (1424) (1425) (1426) (1427) (1428) (1429) (1430) (1431) (1432) (1433) (1434) (1435) (1436) (1437) (1438) (1439) (1440) (1441) (1442) (1443) (1444) (1445) (1446) (1447) (1448) (1449) (1450) (1451) (1452) (1453) (1454) (1455) (1456) (1457) (1458) (1459) (1460) (1461) (1462) (1463) (1464) (1465) (1466) (1467) (1468) (1469) (1470) (1471) (1472) (1473) (1474) (1475) (1476) (1477) (1478) (1479) (1480) (1481) (1482) (1483) (1484) (1485) (1486) (1487) (1488) (1489) (1490) (1491) (1492) (1493) (1494) (1495) (1496) (1497) (1498) (1499) (1500) (1501) (1502) (1503) (1504) (1505) (1506) (1507) (1508) (1509) (1510) (1511) (1512) (1513) (1514) (1515) (1516) (1517) (1518) (1519) (1520) (1521) (1522) (1523) (1524) (1525) (1526) (1527) (1528) (1529) (1530) (1531) (1532) (1533) (1534) (1535) (1536) (1537) (1538) (1539) (1540) (1541) (1542) (1543) (1544) (1545) (1546) (1547) (1548) (1549) (1550) (1551) (1552) (1553) (1554) (1555) (1556) (1557) (1558) (1559) (1560) (1561) (1562) (1563) (1564) (1565) (1566) (1567) (1568) (1569) (1570) (1571) (1572) (1573) (1574) (1575) (1576) (1577) (1578) (1579) (1580) (1581) (1582) (1583) (1584) (1585) (1586) (1587) (1588) (1589) (1590) (1591) (1592) (1593) (1594) (1595) (1596) (1597) (1598) (1599) (1600) (1601) (1602) (1603) (1604) (1605) (1606) (1607) (1608) (1609) (1610) (1611) (1612) (1613) (1614) (1615) (1616) (1617) (1618) (1619) (1620) (1621) (1622) (1623) (1624) (1625) (1626) (1627) (1628) (1629) (1630) (1631) (1632) (1633) (1634) (1635) (1636) (1637) (1638) (1639) (1640) (1641) (1642) (1643) (1644) (1645) (1646) (1647) (1648) (1649) (1650) (1651) (1652) (1653) (1654) (1655) (1656) (1657) (1658) (1659) (1660) (1661) (1662) (1663) (1664) (1665) (1666) (1667) (1668) (1669) (1670) (1671) (1672) (1673) (1674) (1675) (1676) (1677) (1678) (1679) (1680) (1681) (1682) (1683) (1684) (1685) (1686) (1687) (1688) (1689) (1690) (1691) (1692) (1693) (1694) (1695) (1696) (1697) (1698) (1699) (1700) (1701) (1702) (1703) (1704) (1705) (1706) (1707) (1708) (1709) (1710) (1711) (1712) (1713) (1714) (1715) (1716) (1717) (1718) (1719) (1720) (1721) (1722) (1723) (1724) (1725) (1726) (1727) (1728) (1729) (1730) (1731) (1732) (1733) (1734) (1735) (1736) (1737) (1738) (1739) (1740) (1741) (1742) (1743) (1744) (1745) (1746) (1747) (1748) (1749) (1750) (1751) (1752) (1753) (1754) (1755) (1756) (1757) (1758) (1759) (1760) (1761) (1762) (1763) (1764) (1765) (1766) (1767) (1768) (1769) (1770) (1771) (1772) (1773) (1774) (1775) (1776) (1777) (1778) (1779) (1780) (1781) (1782) (1783) (1784) (1785) (1786) (1787) (1788) (1789) (1790) (1791) (1792) (1793) (1794) (1795) (1796) (1797) (1798) (1799) (1800) (1801) (1802) (1803) (1804) (1805) (1806) (1807) (1808) (1809) (1810) (1811) (1812) (1813) (1814) (1815) (1816) (1817) (1818) (1819) (1820) (1821) (1822) (1823) (1824) (1825) (1826) (1827) (1828) (1829) (1830) (1831) (1832) (1833) (1834) (1835) (1836) (1837) (1838) (1839) (1840) (1841) (1842) (1843) (1844) (1845) (1846) (1847) (1848) (1849) (1850) (1851) (1852) (1853) (1854) (1855) (1856) (1857) (1858) (1859) (1860) (1861) (1862) (1863) (1864) (1865) (1866) (1867) (1868) (1869) (1870) (1871) (1872) (1873) (1874) (1875) (1876) (1877) (1878) (1879) (1880) (1881) (1882) (1883) (1884) (1885) (1886) (1887) (1888) (1889) (1890) (1891) (1892) (1893) (1894) (1895) (1896) (1897) (1898) (1899) (1900) (1901) (1902) (1903) (1904) (1905) (1906) (1907) (1908) (1909) (1910) (1911) (1912) (1913) (1914) (1915) (1916) (1917) (1918) (1919) (1920) (1921) (1922) (1923) (1924) (1925) (1926) (1927) (1928) (1929) (1930) (1931) (1932) (1933) (1934) (1935) (1936) (1937) (1938) (1939) (1940) (1941) (1942) (1943) (1944) (1945) (1946) (1947) (1948) (1949) (1950) (1951) (1952) (1953) (1954) (1955) (1956) (1957) (1958) (1959) (1960) (1961) (1962) (1963) (1964) (1965) (1966) (1967) (1968) (1969) (1970) (1971) (1972) (1973) (1974) (1975) (1976) (1977) (1978) (1979) (1980) (1981) (1982) (1983) (1984) (1985) (1986) (1987) (1988) (1989) (1990) (1991) (1992) (1993) (1994) (1995) (1996) (1997) (1998) (1999) (2000) (2001) (2002) (2003) (2004) (2005) (2006) (2007) (2008) (2009) (2010) (2011) (2012) (2013) (2014) (2015) (2016) (2017) (2018) (2019) (2020) (2021) (2022) (2023) (2024) (2025) (2026) (2027) (2028) (2029) (2030) (2031) (2032) (2033) (2034) (2035) (2036) (2037) (2038) (2039) (2040) (2041) (2042) (2043) (2044) (2045) (2046) (2047) (2048) (2049) (2050) (2051) (2052) (2053) (2054) (2055) (2056) (2057) (2058) (2059) (2060) (2061) (2062) (2063) (2064) (2065) (2066) (2067) (2068) (2069) (2070) (2071) (2072) (2073) (2074) (2075) (2076) (2077) (2078) (2079) (2080) (2081) (2082) (2083) (2084) (2085) (2086) (2087) (2088) (2089) (2090) (2091) (2092) (2093) (2094) (2095) (2096) (2097) (2098) (2099) (2100) (2101) (2102) (2103) (2104) (2105) (2106) (2107) (2108) (2109) (2110) (2111) (2112) (2113) (2114) (2115) (2116) (2117) (2118) (2119) (2120) (2121) (2122) (2123) (2124) (2125) (2126) (2127) (2128) (2129) (2130) (2131) (2132) (